





下
田
年
子







法眼
 水鏡
 寫眞

此の物語は、法眼と水鏡の物語である。法眼は、水鏡の物語を聞き、その物語に心を動かされ、遂に水鏡の物語の世界に入り込む。水鏡は、法眼の物語を聞き、その物語に心を動かされ、遂に法眼の物語の世界に入り込む。

法眼の物語は、水鏡の物語と対照的に描かれている。水鏡の物語は、法眼の物語と対照的に描かれている。

百七十一

この物語は、二人の女性の物語である。一人は、もう一人の女性に何かを告げようとしている。二人の女性の間には、深い絆と複雑な感情が描かれている。

この物語は、二人の女性の物語である。一人は、もう一人の女性に何かを告げようとしている。二人の女性の間には、深い絆と複雑な感情が描かれている。





Handwritten text in a cursive script, likely Japanese, arranged in vertical columns. The text is densely packed and covers most of the page area.



Handwritten text in a cursive script, likely Japanese, arranged in vertical columns. The text is densely packed and covers most of the page area.



Vertical text on the left margin of the left page, possibly a page number or title.

Vertical text on the left margin of the left page, possibly a page number or title.



山ノ下ノ
村ノ中ニ
住ル人々
ハ
...

...

...



山ノ下ノ
村ノ中ニ
住ル人々
ハ
...

...

...





尊化社
 一
 二

尊化社
 一
 二

尊化社
 一
 二

尊化社
 一
 二



